

## 平成27年度外部事業評価に基づく対応方針

整理番号	事業名
補助金3	函館市交通安全指導員会補助金

所管部局
市民部交通安全課

所管部局の評価		外部評価結果		外部評価結果を受けての市の対応方針	
評価項目	評価内容	評価の妥当性	意見・提言		
必要性	事業の市民ニーズ	変わらない	妥当	<p>○市が関与すべきことと民間に委託することについては、もう少し検討の余地がある。(民間の仕事を圧迫している部分がある。)</p> <p>○指導管理の強化を図るべき。</p> <p>○ニーズをくみ上げる努力が必要である。</p>	
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当	妥当		
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	妥当		
	事業目的実現のための手段	現手段が最適	妥当		
コスト・負担	コストの節減度	節減できている	妥当でない		<p>○本指導員会は、ボランティア活動団体であることから、活動に関して対価を積極的に求めることは会の主旨になじまないものと考えており、引き続き事業内容を工夫し運営経費節減に努めるよう指導したい。</p> <p>○年々人材確保が困難な状況にあるが、会員拡大のため、これまで会の自助努力により新人獲得をしてきており、引き続き取り組むよう要請したい。</p> <p>○補助金はこれまで随時、減額するなど見直しを行ってきたところであり、今後も収支状況に応じて見直しを検討したい。</p>
	将来コスト増減見込み	現在より低減する可能性がある	妥当		
	受益者負担の適正度	適正である	妥当でない		
執行方法	外部委託の可能性	評価対象外			
	実施方法の効率性	評価対象外			

所管部局の評価		外部評価結果		外部評価結果を受けての市の対応方針	
基本方針	現行どおり	基本方針	改善	基本方針	改善
		<p>○「入るを図りて出るを制す」の言葉のように、会費・賛助会組織を整えて収入を上げる。無駄な支出を削減する。</p> <p>○将来にわたって必要な事業であるならば、現状維持の支援をしつつも、指導員の確保や自主財源確保の手法など改善するための検討を続ける必要がある。</p> <p>○抜本的改善を求める。</p> <p>○自己負担を適正化する。</p> <p>○今後、市民の交通安全確保のために、指導員の減少を止める対策を実行する必要がある。</p>		<p>【基本方針の説明(改善等の具体的内容)および意見・提言等に対するコメント】</p> <p>○指導員会は、ボランティアとしてイベントの安全な運営、子ども達の交通事故防止を念頭に活動している団体であり、地域の安全確保に欠かせないため市では今後とも支援を継続するが、収支状況に応じて補助金の見直しを検討していきたい。</p> <p>○近年、通年にわたるボランティア活動を継続できる人材の確保が非常に困難な状況にあるため、市としてもメディアの協力を得て指導員活動のPRに努めるなど、会員拡大につながるような支援を行っていきたい。</p>	